

## 竹の子会の基本目標

1. 人間形成への修練
1. 地域社会への奉仕
1. 会員相互の親睦



## 竹の子会会報

No.616

竹の子会総務委員会

令和4年3月10日

# 第67期常任予定者あいさつ



会長予定者  
野原 利秀

会員の皆さんこんにちは。この度、第67期会長を務めさせていただきます第60期入会の野原です。わたしは竹の子会に入会して今年で7年目を迎えます。まさか自分が会長に就任することになるとは夢にも思っていませんでした。

入会当時は、ただ事業に参加できる時は参加しようと思っていました。2年目に渉外委員会に配属され、先輩会員の皆さんに竹の子会の楽しさと厳しさを教えていただきました。今思えばこの出会いがわたしの転機だったと思います。3年目に教養委員長に任命していただき、市民文化公演会を経験させていただきました。この時は途中で逃げ出したくなるぐらい大変でしたが、最後までやりとげた達成感自分にとって自信につながりました。4年目に事務局長に任命していただき、竹の子会の仕組みを勉強させていただきました。今でも当時の会長とは毎日連絡をとるぐらい仲良くしていただいて、67期に卒業されるのは何かの縁だと思っています。

5年目、6年目は副委員長として当時自分の下で

協力してくれた皆さんに恩返しをしたいと思い活動していました。常任を経験した後にどのように下から支えることができるのかを考えることと、後輩との付き合い方を学ばせていただきました。今期はつどい事務局長に任命していただき、つどい協議会の仕組みを勉強させていただきました。私は仕事が営業なので物を作ったりすることは苦手ですが、イルミネーション製作で一から作品を完成させることができ、新たな経験をつむことができました。

このようにいろいろ経験させていただいている中で、いつか会長をやってみたいと思うようになりました。正直人前で話しをすることも苦手ですし、わたしに会長が務まるのか不安ですが、わたしも成長するために挑戦したいと思っているのが本音です。

最後になりますが、今期で67年という長い歴史を迎えることとなります大垣竹の子会ですが、更なる発展を目指し精一杯頑張る所存でございます。まだまだ若輩者ではございますが、皆さんよろしくお願ひします。





副会長予定者

花木 泰雄

62期入会の花木泰雄です。67期では副会長の役を仰せつかり、まだまだ未熟な私ですが、新たな挑戦の場と捉え、微力ながら会のため職務を全うしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

有名な話ですが、スターバックスの提供しているサービスはコーヒーではなく、サードプレイス（第三の場所）です。家庭（第一の場）、職場（第二の場）でもない第三のとびきり居心地の良い場所。その場所は人それぞれで、よく行く飲食店やカフェ、公園、趣味に費やす時間や場所など多い少ないもありますが、誰にとってもその場所は大切であり、人生の豊かさであると思います。

「大垣竹の子会」は、自分にとって第三の場所の一つであり、西濃地方で活躍されている会員と気軽

に集まり交流を持つことが出来、新たなやる気と学びも与えてくれます。コロナ禍である今まさに「大垣竹の子会」、その価値は高まっています。

来期は副会長の立場から運営にも携わることとなりますが、今まで通り楽しい雰囲気であること、事業が円滑に進むことを前提に自分らしく、無理せず、大いに楽しんでいきたいと思っています。



副会長予定者

中尾 有策

皆さんこんにちは。第64期入会の中尾有策です。この度は、第67期副会長予定者として承認いただき、誠にありがとうございます。野原会長予定者からお話をいただいた時、正直、不安な気持ちしかありませんでした。しかし、入会して4年目という年にこのような

大役を仰せつかることができる喜びと、まだまだ若輩者である私に向けていただいた野原会長予定者の大きな期待を胸に、全力でやり抜いていこうと決心しました。

今回、教養委員会のみ人と一緒に、様々な事業を作り上げていく予定ですが、私自身が入会した時も教養委員会でした。その経験を生かせることが出来ればと思っております。でも、まだまだ知識が足りない部分があると思います。しかしその点は、培ってきた3年間の経験を生かして補える部分は補っていくと同時に、会員の皆さんに教を請いながら着実に事業を遂行し、今まで以上に素晴らしい竹の子会を作り上げるために力を尽くしたいと思います。そして3年間、自分自身の担当副会長だった先輩が

素晴らしかったため、それに負けない副会長を目指し、成長した姿を少しでも見せることが目標でもあります。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の延期、中止など、思うように活動ができないまま、1年が過ぎようとしています。それに入会して3年経ちますが、コロナ禍の影響で中止になり、体験していない例会もあることが不安の一つではありません。しかし、我々会員は肩を落とすことなく、こんな状況だからこそ結束力を高め、自分たちの竹の子会を飛躍させるため、一生懸命に取り組んでいます。このような誇り高い姿勢を確実に引き継ぎ、素晴らしい67期にできるよう野原会長予定者を支えていきたいと思っています。さらに次、その次の期へと、橋渡しが出来るように進んでいきたいと思っております。

最後になりますが、野原会長予定者の大いなる意志の下、名和直前会長予定者、花木副会長予定者、古澤副会長予定者、齋藤事務局長予定者をはじめとし、会員全員で67期大垣竹の子会を盛り上げ、自分の役割を果たしながら1年間務め上げたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



副会長予定者  
古澤 和也

皆様こんにちは。64期入会の古澤和也です。この度、第67期副会長予定者としてご承認いただき、誠にありがとうございます。来期で大垣竹の子会に入会させていただきます。まだ入会して経験も浅い私ですが、第67期副会長という大役のお話をいただき、身に余る光栄と思うとともに、責任の重要性を重く痛感し躊躇しました。しかし野原会長予定者と話をしていくなかで、やるなら今しかない、会長予定者を全力でサポートしたいという気持ちでお話を引き受けさせていただきました。この様な機会を与えてくださった野原会長予定者、私の様な未熟者を承認いただいた会員の皆様、当会を築き上げてこられたOBの皆様にも大変感謝しております。ありがとうございます。

野原会長予定者と私は今期、親睦委員会で委員長としてご一緒させていただいたこともあり、委員長としての在り方、事業の大切さなど、たくさんの方を教えていただき助けてくださいました。今度は微力ながら、私が野原会長予定者をサポートし支えていく番です。長いようで短い1年間ですが内容の濃い充実した1年間にし、野原会長予定者に私を任命してよかったと思っていただける様に一生懸命頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、まだまだ未熟な身で経験も浅く、至らない点も多々あります。いただいた任を全うし、未来へ繋げていける様、精進していきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い致します。



事務局長予定者  
齋藤 浩太郎

会員の皆様こんにちは。この度、第67期事務局長を務めさせていただくこととなりました。第60期に野原会長予定者と同じタイミングで面接を受け、共に入会した時には会長と事務局長という立場になるということは夢にも思っておりませんでした。しかし期を重ねるにつれて、そういう場面も来るかもしれないと思いはじめ、いざ現実となると少し不思議な感じがしております。

さて、事務局長という重役を任されるにあたり、私と活動を長くされていた方ほど、私の仕事の状況をご存じで、常任の活動をやっていくことは大丈夫かと思われる方もいらっしゃると思いますが、自分自身、不安がないのかと問われると、全くないわけではありません。ただ、オファーをいただいた時に野原会長予定者から聞いた来期に対する思いや考えは、やってやるぞと自分を奮い立たせてくれるものでした。そんな野原会長予定者の思いを来期にしっかりと実現できるように活動していきたいと思っております。また、得意分野（パソコン操作など）

を生かして、会員の皆様のサポートもできればと考えております。いざ事務局長予定者となると身の丈以上に色々やりたいことが思いついたりもしますが、まずは身近なことから行動に移して、会を盛り上げていけるように努めてまいりますので、1年間よろしくお願い致します。



# 第51期大垣市青年のつどい協議会 予定者あいさつ



第51期大垣市  
青年のつどい協議会  
副会長予定者  
神村 秀美

皆様こんにちは。この度、第51期大垣市青年のつどい協議会の副会長を務めさせていただき事になりました、65期入会の神村秀美です。

野原会長予定者にお話をいただいた時、入会2年目の私へ大役を任せていただけることに大変ありがたい気持ちと同時に、私で務まるのかと不安な気持ちを抱きました。しかし、野原会長予定者が私を信頼して任命してくれた、その期待に応えたいという思いで引き受けさせていただきました。

入会してから、つどいの事業はコロナにより中止が多く、第37回水門川万灯流しが初めて参加する事

業となりました。まだ私が右も左もわからない中、私は指示をされたことをやる事に必死でした。まわりを見まわした時、万灯流しを見て喜ぶ市民の皆様の笑顔に気が付きました。その笑顔の先には、各種団体の垣根を越えて、市民の皆様の為に汗を流しながら頑張る仲間たちの姿にとっても感動をしました。

私は入会して期は浅く、経験も少なく、ご迷惑をかける場面も多々あるかと思います。困った時は何よりも頼りになる先輩方がいてくれるからこそ、失敗を恐れずこの機を自己成長のチャンスとして、全力で取り組みたいと考えています。

最後になりますが、私はまだまだ社会人としても人間としても未熟ではございますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。



## 3 4 月の予定



### 3月度例会(講師例会)

日 時：令和4年3月22日（火）  
19：00～

場 所：奥の細道むすびの地記念館

### 4月度例会(卒業生例会)

日 時：令和4年4月22日（金）  
18：30～

場 所：大垣市青年の家